

# 警城時報

行發日六十二  
編輯兼發行 岡田弘成  
印刷所 警城時報社  
印刷部 警城時報社  
發行部 警城時報社  
一部金貳圓 一ヶ月金貳圓  
廣告料 一行十四字 五十日  
日刊(日曜祝祭日) 翌日休刊

## 殉國の華と散つた

### 郡出身十一名の英靈

#### 來月十日原隊で慰靈祭

中支戦線に活躍中該國の華と散川少尉以下十一名である  
つた吉田部隊隊中佐以下百二十  
十柱の英靈は來る二十八日内地  
に歸り二十九日頃なつかしの原  
隊に無言の凱旋をするがその英  
靈を祀る合同慰靈祭は來月十日  
原隊で執行されることになつた  
そのうち石城郡出身の英靈は石  
上等兵戸田巳與治(大野)

## 部隊長から感状

### 三戸隊長(入遠野)の奮戦ぶり

本紙の愛讀者である市内村木町  
馬場京典氏の許へ此程同氏の友  
人で目下中支第一線に活躍中の  
黒石彌左門君から陣中便りが  
届いたがその文面には郷土部隊  
演習慰問團の勳勳、入遠野村出  
身三戸源正氏の奮戦ぶりなどが  
認められてゐるので、ここにその  
通信を紹介する

## 漁業家に凱歌

### 釘不足から救はれる

前報に去る一月五日福島の  
演習慰問團が私たちの慰問に  
参られました、一行中には平  
の方も見えました、私等の小  
隊長は平市近くの入遠野村出  
身の三戸源正といふ方であり  
ましたので殊の外喜ばれまし  
た、出征前は郷里にあつて在  
郷軍人分會長、農事実行組合  
長などなされて居られたので  
した、昭和十二年秋九月に出

## 平市参事會

農村の果樹荷造、漁村の鮮魚運  
送等に最も必要な釘が物産統制  
で配給を制限されてゐる折柄、  
漁村だけはこの釘配給から救は  
れることになつた、鮮魚運送の  
身のため、五十嵐技師がかねて農林省と折  
衝中、この釘八百樽(五十ト  
市参事會は二十八日午前十時開  
き市有地交換、區長、區長代理  
推薦の件を附議  
區長補欠は二丁目山崎孝之助

慰問品に是非一本  
「たひら羊羹」  
如何なる長期間にも  
絶對變質せず  
松月堂

## 木村局長著

### 木村局長著

#### 石巻局長から平局長に榮轉の木 村久氏は今二十六日午後三時十 四分着列車で着任した

## 授産施設講習

### 來月十七日より

縣では應召農山漁村の遺族に對  
し生活安定を計り併せて農山漁  
家の授産を目的に講習會を開催  
するが、平市では來月十七日か  
ら十九日まで三日間(場所未定)  
行ふ、講師は小林基氏、講習科  
目は兎肉、豚肉加工講習と實習  
である

## 大陸開拓の尖兵

### 滿蒙開拓青少年義勇軍

#### 郡市から既に八百名参加

滿蒙開拓青少年義勇軍の第五回  
本隊員八百名は近く壯途に上  
るので今二十六日午後二時から  
湯水町縣社温泉神社で祈願祭を  
執行、同三時から同町小學校で  
盛大な壯行會が開かれた  
平市及び石城郡下の豚丹海防  
注射は左の日程で行はれる  
二月一日 四日小名濱△五日  
△九日 十日鹿島△十一日  
△二日 豐間△十三、十四高久△  
△十五、十六日草野△十七日  
△二十一日 郷△二十二日  
△二十四日 警崎△二月一日 三日  
△五日 七日好間△八日  
△九日 湯木△十一日 十三日渡  
邊△十四日 十六日泉△十七

## 豚丹海防注射

### 郡下の施行日程

平市及び石城郡下の豚丹海防  
注射は左の日程で行はれる  
二月一日 四日小名濱△五日  
△九日 十日鹿島△十一日  
△二日 豐間△十三、十四高久△  
△十五、十六日草野△十七日  
△二十一日 郷△二十二日  
△二十四日 警崎△二月一日 三日  
△五日 七日好間△八日  
△九日 湯木△十一日 十三日渡  
邊△十四日 十六日泉△十七

## 好間の晝火事

好間村北好間字行人塚、小野林  
太郎(二七)方から二十五日午後  
二時半ごろ晝火事一棟を焼い  
て同四十分鐘火した、原因は焚  
火の不始末で損害百圓  
△十一日 山田△十二日  
△十六日 植田

## 炭火で窒息死亡

### 小名濱の漁夫三名

小名濱町芳賀連四郎氏所有あり  
船第四連徳丸(二三ト)は二泊中  
の出漁途中船外一名のオ  
十六日午前四時出帆するので同  
日午前一時ごろ船長清家良藏氏  
が全員三十四名の人員点呼を行  
つたところ漁夫の  
青森縣生れ後藤孫代(三五)同  
田中晋松(三二)同西谷石太郎  
頃平電氣鐵道所、吉健鐵工所等  
に雇はれ中も機械類を盗んで起  
訴猶豫中のものであつた

## 市内長橋町出身

### 正木貞衛君陣中便り

(前略) 小兵も御蔭様にて幸  
ひ健康に恵まれ漢口攻勢に参  
戦無事天敵大別を越えて目下  
漢口に在りて整備に任じ居り  
候間他事乍ら御安神被下度、  
私達は去る八月廿五日漢口攻  
勢の爲め前進、敵が漢口防衛  
の二線としてソ聯式陣地を以  
て誇る大別山に進撃、葉家集  
にて敵の大兵團と遭遇、皆様  
も新聞にて御承知の通り激戦  
八日敵の死にも狂ひの抵抗

## 好間の晝火事

好間村北好間字行人塚、小野林  
太郎(二七)方から二十五日午後  
二時半ごろ晝火事一棟を焼い  
て同四十分鐘火した、原因は焚  
火の不始末で損害百圓  
△十一日 山田△十二日  
△十六日 植田

## 炭火で窒息死亡

### 小名濱の漁夫三名

小名濱町芳賀連四郎氏所有あり  
船第四連徳丸(二三ト)は二泊中  
の出漁途中船外一名のオ  
十六日午前四時出帆するので同  
日午前一時ごろ船長清家良藏氏  
が全員三十四名の人員点呼を行  
つたところ漁夫の  
青森縣生れ後藤孫代(三五)同  
田中晋松(三二)同西谷石太郎  
頃平電氣鐵道所、吉健鐵工所等  
に雇はれ中も機械類を盗んで起  
訴猶豫中のものであつた

## 好間の晝火事

### 好間の晝火事

#### 好間村北好間字行人塚、小野林 太郎(二七)方から二十五日午後 二時半ごろ晝火事一棟を焼い て同四十分鐘火した、原因は焚 火の不始末で損害百圓 △十一日 山田△十二日 △十六日 植田

## 起訴猶豫中に

### また悪事

市内白銀町とらや旅館止宿川崎  
無錢飲食 相馬郡石  
神村宇馬場生れ前科三犯志賀幸  
男(二三)は去る二十四日夜内郷  
村大字宮料理店乙女方で十圓の  
無錢飯食をなし平素に突き出さ  
れた

## 天 氣 報

今晚は北西の風晴一時曇  
明日は北西の風晴

## 八方散

### 水野薬局

飲んで腫物の妙薬  
水野薬局  
平市一〇六九九

優勝印高級リロバン  
ドンコ帳簿  
デリカ人名簿  
代理店  
魁文堂

ウエル萬年筆  
ムツリリニペン  
ゼネラルカーボン紙

債券・公債  
兩替・金融  
多田井質店  
平市大町 電話五九一

釜屋商店  
電話九・九九番

止める絶景に御座候ひき、防  
城、麻城と進走する敵を追ひ  
十月廿六日遂に一億同胞の待  
望する抗日策動最後の地武漢  
は陥落致し時代の鐘は武漢  
漢平野を賑して響き渡り中候  
殊に内地の戦勝祝の熱狂ぶり  
を新聞やお手紙を拜見する度  
に重任の一分を果したかの思  
ひにて大別山の苦勞も樂しき  
思ひ出と化し來り候、この喜  
びを目前に敵弾に仆れ又病魔  
に冒されて立ち得ざる〇〇〇  
の戦友に對しては誠に御氣の  
毒に不堪候、此の英靈祭を執  
行、木の香も新しき英靈に贈  
みて哀悼の意を表し戦友の冥  
福を祈り申候

### 青沼市長に陳謝す

野澤 武藏

平小鐵道問題に關する、平市片濱路線を視察するものと見られ、一部の白紙還元運動に、青沼市長が内心片濱路線を支持しなから、白紙還元の陳情書に署名し、炭礦側は、石城石炭から、白紙還元を去る十七日附湯小線の運動を繼續する現況に本欄に於て、優柔不斷、消極的あるから、地方民は些かの油斷態度と評議攻撃したが、其の無く最後の努力を試みるべき後本紙の調査する處に依ると、

市長は市會の執行機關であつて市會の要求ある場合署名捺印も又止むを得ぬものであつたと聞く、然も何等かの機會に於て青沼市長独自の立場から、自己の抱懐する意志を表示、片濱路線の實現運動に盡力することを言明されたとか、青沼市長の名譽のため、吾人の不明を深く陳謝し、併せて老市長の御健康を切に希むものである。

片濱路線運動は今や第二期戦に入り、貴衆兩院への請願運動を初め、政民兩黨に對する政治運動、鐵道關係要路の諒解運動等々これが目的貫徹するまで幾多の難關が横はつて居り、平市民の運動も秩序を立て、組織的に邁進すべき重要な秋で、青沼市長の片濱路線に對する意志表示は、市民にとつて力強い限りである。

新前田鐵相は、内田鐵相の後を襲ひ、前田鐵相の椅子に就いた際、片濱側の猛運動に動かされ、内田鐵相の湯本廻り決裁を不純な動機ありと見てか、鐵道會議に諮り、路線は一旦白紙に還元して再調査を執行せしめた程で、片濱側の運動には影から手理解を有し、輿論を尊重するの傾向にあり、新任政務次官工藤十三雄代議士も、田尻前次官の引継ぎを受けて遂からず

### 新文具御案内

マルトモ書店入荷品

セルロイド製  
正札カード  
1.80 2.40

文字鮮明体裁優美で商品に引立て、商店の品位を高めます。

(1) 数字の挿替自在で永く使用に堪えます。

(2) 置いてよく掛けてよく又如何なる種類の商品にも適合します。

(3) セルカードは従来非常に高價でしたが本品は破格の安價であり結局は紙製よりも御徳め致します。

(4) よき正札は商品を引立てるのみでなくお店の裝飾的意味に於ても大切な役目を果します。

凡ゆる商品に適合する最も新で實用的な本品を御薦め致します。

### 用應氣電力強 効特に痛經神



### 吸入用酸素純度99%

モノサシ  
ハカリ  
マス  
体温器  
寒暖計

關内藥局  
電話四〇番

寫眞機  
材料一式

秤ノ取緒。錘糸。修覆致シマス

酒は……松竹梅より

お酒のあとに名代おけさめし

味の郷  
平市三田小路

魚清なべ料理

自慢の  
鳥なべ・ちりなべ・よせなべ・ねぎなべ  
かきなべ・はもなべ・あじなべ・その他

出前迅速  
魚清食堂  
電話六三三番

耳鼻咽喉科  
レントゲン科

醫學博士 高柳博明  
平市駅前(電話三三六)

### 看護婦採用

一、採用人員 若干名  
一、年 齡 十八才ヨリ三十才位迄  
一、待 遇 本人ノ經歷ニヨリ俸給其他ヲ定ム  
尙同時ニ見習看護婦ヲ採用ス

右希望ノ向ハ電話又ハ書面ヲ以テ本園ニ照會セラレタシ

昭和十四年一月十八日  
豊岡村 福島縣立回春園  
電話(江名)六十七番

### 小兒科

平市南町  
志賀醫院  
電話一六二番  
(入院ノ需ニ應ズ)

### 看護婦と家政婦

平市南町  
平看護婦會  
會長 清野キヨ  
電話三〇七番

### 高久病院

平市田町(電話五二二三番)

院長 高久 忠  
副院長 赤羽 清  
藥局長 佐竹 菊雄  
外科花柳病科  
耳鼻咽喉科

中古各種レール鐵管  
礦山用機械・機具類  
二大製鐵會社特約店  
海軍工廠御用達

買賣  
と仲  
介

合資 平鋼鐵機械商會  
代表社員 井尻七三郎  
平市銀治町九(電話五二二三番)

御買上品は精々御安く納品致します  
御拂下げ品は精々高價に買受け致します

### 電話五九二番

喫茶  
食事  
酒場  
兼ねた

に變りました

レストラン  
サロ  
平市銀座街

### 十一屋食堂

出前迅速  
平局前電話三七三番  
女店員・コック見習至急入用

### 最新流行の

下駄と草履  
ドコヨリモ安い 三井履物店  
平南町 電話一八一番